

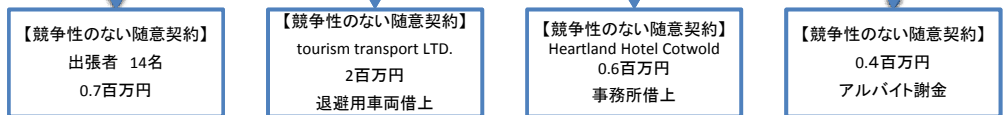
平成23年行政事業レビューシート(外務省)

事業名	大規模緊急事態対応費	担当部局庁	領事局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成18年度開始	担当課室	海外邦人安全課	課長 一方井 克哉				
会計区分	一般会計	施策名	Ⅳ－2 海外邦人の安全確保に向けた取組					
根拠法令 (具体的な条項も記載)	外務省設置法第4条第9項	関係する計画、通知等						
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	大規模な緊急事態の発生時において、現地在留邦人及び邦人旅行者の安全確保のため、現地在外公館の迅速な初動体制の立ち上げが重要。また、そうした緊急事態が在外公館の遠隔地で発生した場合に、現地対策本部を被災地域近くに設置し、邦人安否確認、情報収集や在留邦人への情報提供を行う必要がある。こうした対応を迅速かつ確に行うことを確保するための経費。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	緊急事態発生地域(発生が見込まれる地域含む)への本省及び近隣公館からの出張経費及び、現場での活動経費(在外公館現地連絡事務所立ち上げ費、通信機器調達費、現地車両借り上げ費、日本人会等支援者含む)全般等。ハリケーン及び大地震・津波などの大規模自然災害、大規模火災・爆発・航空機・列車事故や内乱・暴動などの不特定多数の人が巻き込まれるような緊急事態での使用を想定。							
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	13	12	11	11	11	
		補正予算	0	0	0	0		
		繰越し等	0	0	0	0		
		計	13	12	11	11	11	
	執行額	3	1	4				
	執行率(%)	23.9	9.4	33.7				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	大規模緊急事態の発生に際して迅速な初動体制を確保する。		成果実績	件	24	8	11	—
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	緊急事態に際して、必要な要員の派遣、施設や車両の調達を行っている。		活動実績 (当初見込み)	人	18	8	15 ()	— ()
単位当たりコスト	354, 636(円/件)			3, 802, 000円 / 11件 =354, 636円				
平成23 (単位:千円) 予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	在外職員等旅費	6,238	6,651					
	事務所等借上費	2,806	2,648					
	消耗品費	979	924					
	謝礼金	445	420					
	通信運搬費	334	315					
計	10,802	10,958						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	海外で大規模な緊急事態が発生すれば、現地当局による支援が邦人被害者に十分に届くためには、現地の事情、言語、経験に通じた大使館員・総領事館員の役割が欠かせない。これら館員が緊急に支援を行うために必要な経費は、優先度が高い。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目	－	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	緊急時において競争性を優先することはできず、迅速に必要な物資を必要な分だけ調達する必要がある。これらのチェックは、毎年監察が指導することとなっている。
	－	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	－	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	緊急時においては、多くの場面で他の手段を比較する時間的余裕に乏しいが、内部の選考過程で最も実効性の高い手段が採用されている。
	－	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
	－	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	－	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	－	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件予算は、我が国の国民が外国に滞在・旅行する際に遭遇しうることとなる非常事態への準備として、極めて重要であり、事業実施に際しては絶えず点検をしつつ、引き続き継続していきたい。		
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り	－		
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
－			
補記（過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載）			

※平成22年度実績を記入

外務省
4百万円
海外邦人の安全確保



資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者について 記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.tourism transport LTD.			E.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	庁費	対費用車両借上	2			
	計		2	計		0
	B.Heartland Hotel Cotswold			F.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	庁費	事務所借上	1			
	計		1	計		0
	C.			G.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1	tourism transport LTD.	車両借上	2	随意契約	
2	Heartland Hotel Cotwold	事務所借上	0.6	随意契約	
3	アルバイトA	謝金	0.2	随意契約	
4	アルバイトB	謝金	0.2	随意契約	
5	本官A	平成22年8月に発生した自動車事故に係わる出張	0.1		
6	現地職員A	同上	0.1		
7	本官B	同上	0.1		
8	現地職員B	同上	0.1		
9	現地職員C	同上	0.1		
10	本官C	同上	0.1		